

# Cast Go

## マルチキャスト接続手順

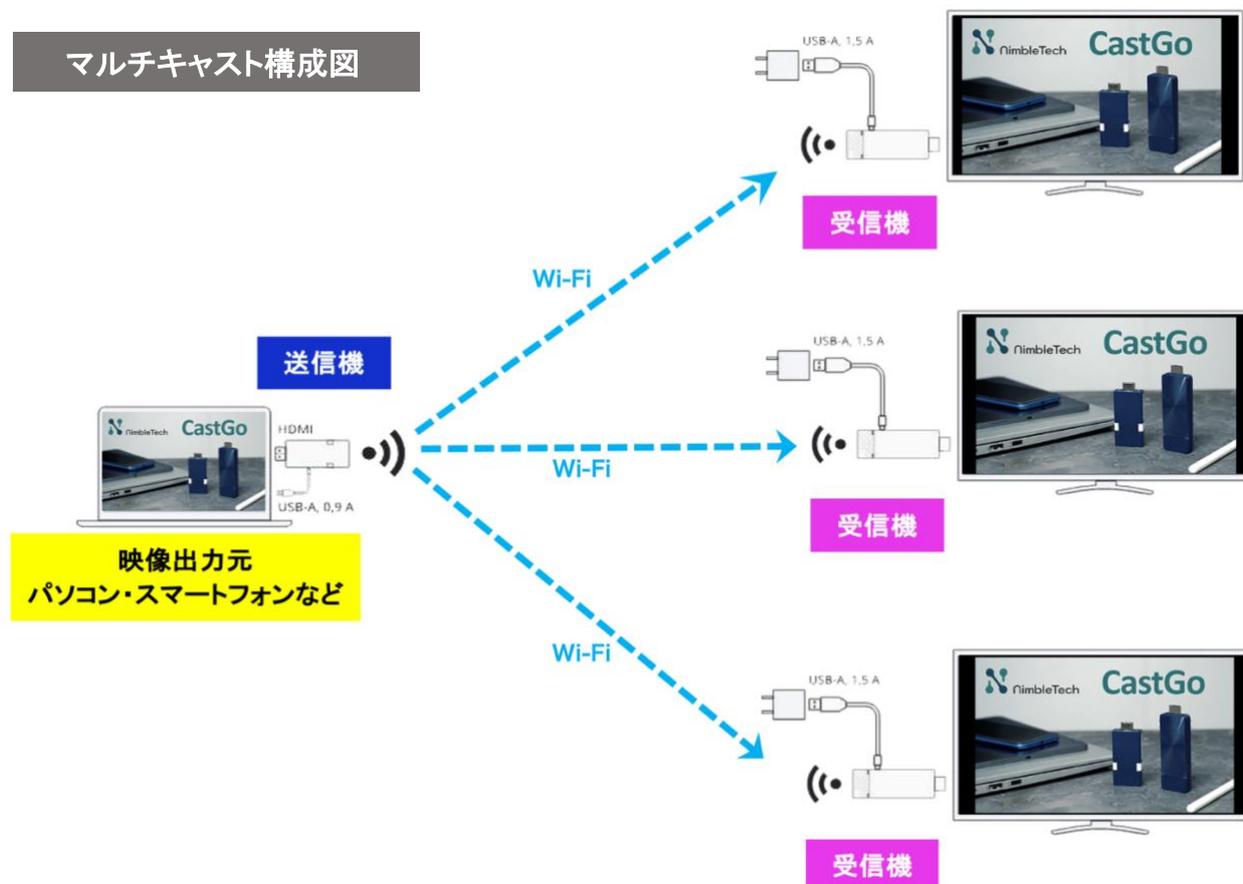
### はじめに

本書では「Cast Go」（以下、本製品）のマルチキャスト機能を使用する際の設定や接続手順を説明いたします。

### ● マルチキャストとは

本製品の送信機と受信機を利用して、送信機に接続したパソコンやスマートフォン・タブレットなどの画面を、最大4台のモニターへそのまま投影（ミラーリング）できる機能です。

マルチキャスト構成図



**△ 本製品は、必ず屋内で使用してください**

本製品は 5.2GHz 帯（W52 チャンネルグループ）の電波を利用しているため、電波法により日本国内においては、屋外での使用を制限されております。本製品を屋外で使用すると法律に抵触するおそれがありますので、必ず屋内での使用をお願いいたします。

【参考】総務省 電波利用ホームページ

[https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/others/wlan\\_outdoor/index.htm](https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/others/wlan_outdoor/index.htm)

**マルチキャスト：用意するもの**

- ・ 本製品 送信機 1 台
- ・ 同 受信機（最大 4 台まで）
- ・ 同 電源供給専用ケーブル
- ・ 同 HDMI 延長ケーブル  
（モニター等に本製品 受信機を直接接続できない場合にご利用ください）
- ・ モニター等（受信機と同数）

**設定方法**

**1. 送信機を「マルチキャストモード」に切り替える**



- ① 送信機の電源を入れ、ミラーリングボタンを約 3 秒間、長押しします
- ② LED が青・赤と交互に高速点滅します。  
高速点滅後に 1 度、青または赤く点灯します

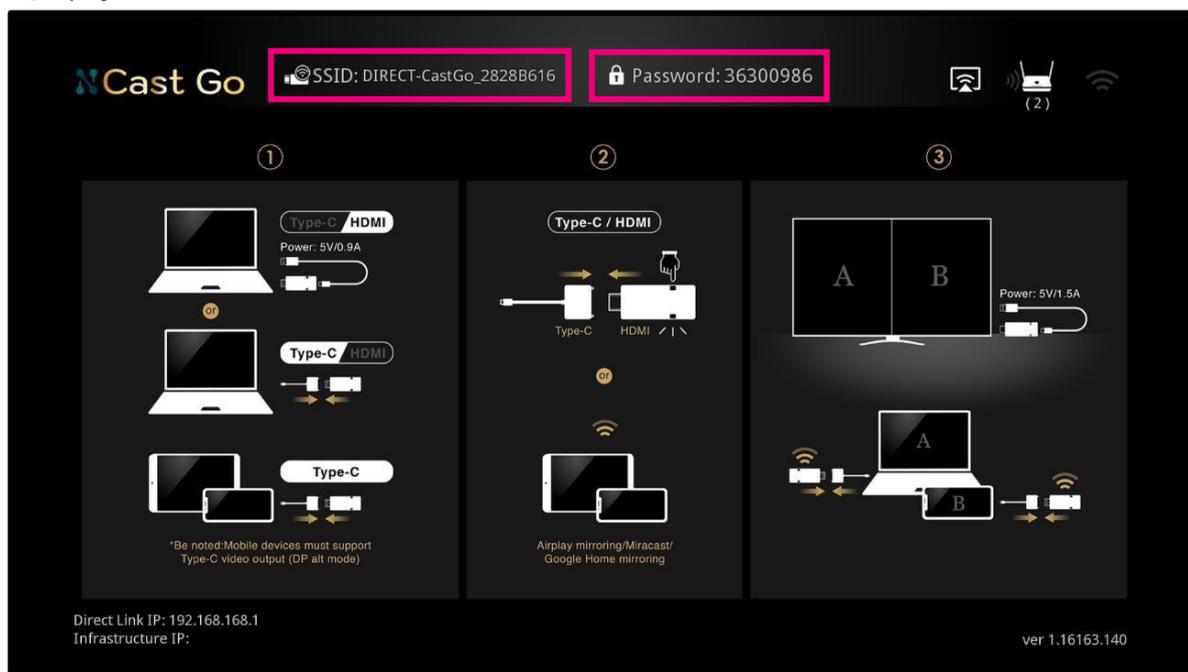
◆ LED が青く点灯：マルチキャストモード

◆ LED が赤く点灯：ミラーリングモード

- ③ LED が高速点滅後、1 度青く点灯し、その後は赤に点滅する場合は、マルチキャストモードへの切り替えに成功しています。
- ④ LED が高速点滅後に赤く点灯、その後も赤く点滅する場合は、送信機は通常のミラーリングモードになっています。再度ミラーリングボタンを 3 秒間長押しして、③の状態にしてください。

## 2. 受信機のウェブ設定画面にアクセスする

- ① ウェブ設定画面にアクセスするため、パソコンまたはスマートフォン等を用意します。
- ② 受信機をモニターに接続し、電源を入れます。モニターに Cast Go の画面が表示されます。



- ③ 画面上部に Cast Go 受信機が発信する Wi-Fi に接続するための「SSID」と「Password」が表示されているのを確認します。
- ④ パソコンやスマートフォンの Wi-Fi 接続画面から、さきほどの SSID を選択し、パスワードを入力して Cast Go 受信機の Wi-Fi に接続します。
- ⑤ Cast Go 受信機の Wi-Fi に接続できたら、パソコンやスマートフォンで Chrome や Safari、Microsoft Edge などの Web ブラウザを立ち上げます。モニター画面左下に表示された「Direct Link IP」の IP アドレスをブラウザバーに入力します。



⑥ 下図のような画面が表示されたら、ウェブ設定画面へのアクセスが成功です。



### 3. 受信機に1度接続したWi-Fiを記憶させる

① ウェブ設定画面の「ネットワーク管理」を選択します。



② 「WiFi 設定を記憶する」をクリックし、「ON」に設定します。

ここが「ON」になっていないと、マルチキャストが正しく機能しないことがあります。

#### 4. 「ウェブ設定画面」から受信機をマルチキャストモードに切り替える

- ① ウェブ設定画面のトップページ（前項2-⑥の画面）に戻ります。パスワードを入力し、「OK」をクリックして管理者設定画面に移行します。パスワードは初期設定では「000000」（半角英数字のゼロが6個）になっていますが、管理者ログイン後に任意のパスワードに変更可能です。



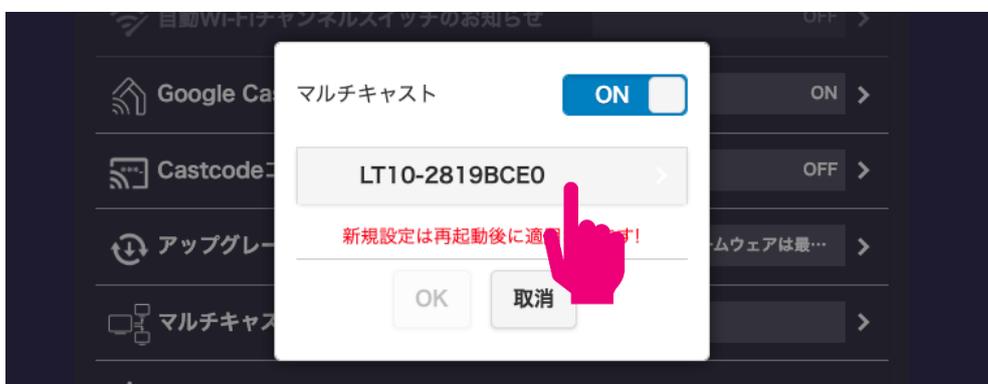
- ② 「管理者設定」の「マルチキャスト」を選択します。



③ 「マルチキャスト」の機能を ON にします。



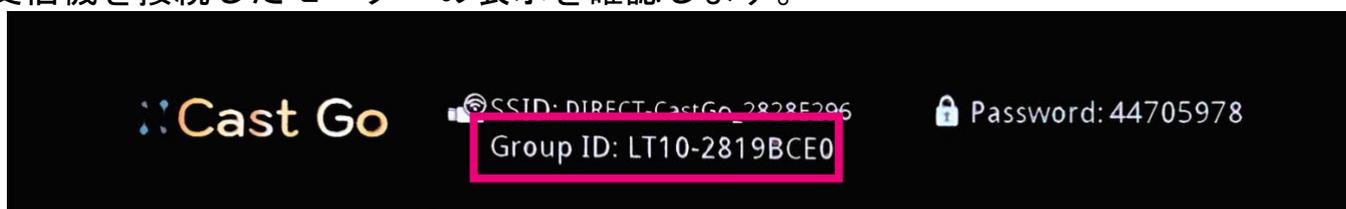
しばらくすると、受信機の周辺にあるマルチキャストモードの送信機の SSID (LT10-●●●●●●) が表示されます。  
該当する送信機の SSID をクリックします。



送信機の SSID をクリックすると受信機の電源が落ち、再起動されます。

このとき、受信機が自動で再起動しない場合は、受信機の電源給電用ケーブルを抜き、受信機の電源を入れ直してください。

④ 受信機を接続したモニターの表示を確認します。



受信機を再起動したあと、モニターの画面左上「SSID」の下に先ほど選択した送信機の SSID が「Group ID」として表示されていることを確認してください。  
これで、送信機と受信機のマルチキャストモードのペアリングが完了です。

モニターを複数用意する場合は、モニターと同数の受信機を用意し、同様の操作を行ってください。

## 5. マルチキャスト（複数のモニターへの映像出力）を行う

- ① 映像転送元となる端末と、マルチキャストモードの送信機を接続します。



- ② 接続後、しばらくは送信機のLEDは赤く点滅します。  
送信機が映像信号を検知するとLEDが青く点滅し始めます。  
LEDが青く点滅したら、送信機のミラーリングボタンを押し、マルチキャストを開始します。

映像出力されていないモニターがあるときは、送信機のミラーリングボタンを何度か押し直すか、受信機の電源を入れ直してください。



なお、送信機・受信機ともに電源を落としても、マルチキャストの設定は引き続き記録されます。

## マルチキャストモードを解除（通常のミラーリングモードに戻す）

### 1. 送信機のモードを切り替え、電源を落とす

本書 P. 2 と同様の手順で、送信機をミラーリングモードに切り替えます。

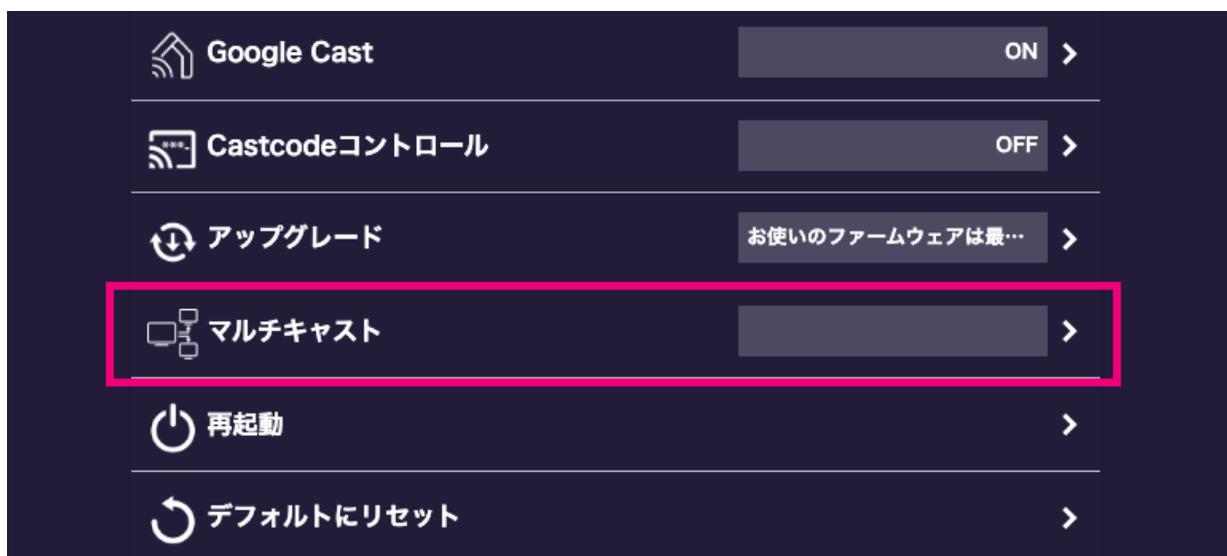


送信機のミラーリングボタンを3秒以上長押しすると、LEDが赤・青に高速点滅します。その後LEDが赤く点灯・点滅すれば、送信機のマルチキャストモードは解除され、通常のミラーリングモードになっています。

受信機もミラーリングモードに切り替えるため、送信機をミラーリングモードに切り替えたら、必ず電源を落としてください。

### 2. 受信機のモード切り替え

- ① 送信機の電源が入っていないことを確認し、受信機を再起動します。受信機の電源供給ケーブルを一度引き抜き、再度つけ直してください。
- ② 受信機の再起動後、パソコンやスマートフォンから受信機のウェブ設定画面にアクセスします。アクセス方法は、本書 P. 3-4 をご参照ください。
- ③ パスワードを入力し「管理者設定」→「マルチキャスト」をクリックします。



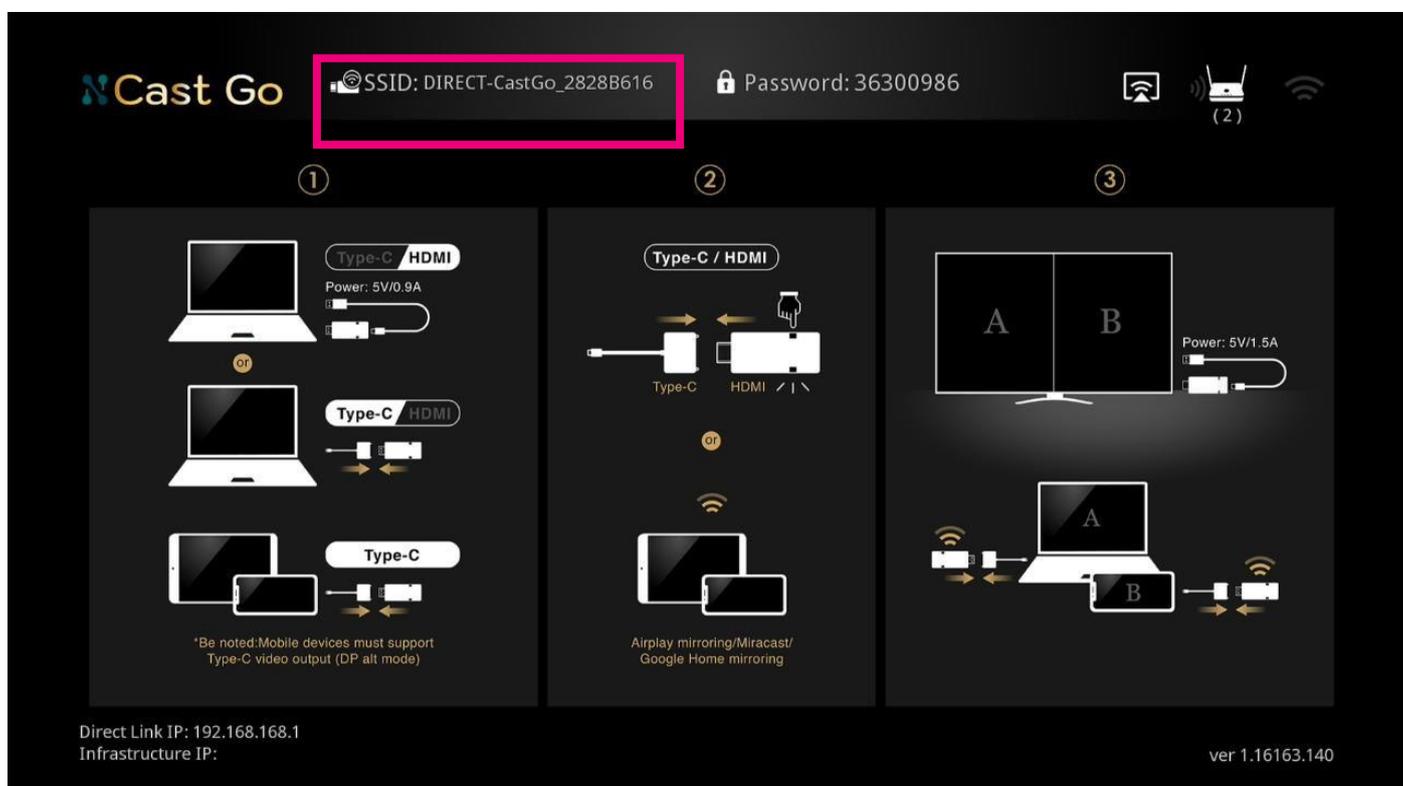
- ④ 「マルチキャスト」を「OFF」にして「OK」を押します。



- ⑤ その後、同じく「管理者設定」の「再起動」をクリックします。受信機の電源が落ち、再起動されます。

もし受信機が自動で再起動しない場合は、受信機の電源を一度抜き、受信機の電源を入れ直してください。

- ⑥ 受信機の再起動後、モニター画面のSSIDの下に「Group ID」が表示されていないことを確認してください。



これで受信機も、通常のリレーリングモードに戻すことができました。